

# 女性農業委「30%超に」

## アグリレディイス 仙台市長に要望



県内市町村の女性農業委員らでつくる「みやぎアグリレディイス21」と県農業会議は22日、仙台市農業委員の女性割合を30%以上に引き上げるよう郡和子市長に要望した。定数19に対し、女性委員は2人で10・5%と低い水準にある。

2024年7月に任期満了を迎える市農業委員の次

期公募が今年中に始まるのを前に、アグリレディイスの伊藤恵子会長、県農業会議



女性の農業委員を増やすよう求める伊藤会長（左）と中村会長

の中村功会長らが市役所を訪問。農業委の女性割合を25年度までに30%とする国の目標を踏まえ、6人に増やす必要性を訴えた。

伊藤会長は女性が県内最多8人の大崎市農業委（定数26）を引き合いに、「女性農業者の懇談会を開くなど、さまざまな活動ができる」と意義を強調した。

仙台市農業委員の公募に応じた女性は過去2度とも3人以下にとどまった。農業委を置かない女川町を除く34市町村のうち、女性割合は30番目となっている。郡市長は「女性の農業者が少ない事情はあるが、多

くの人に応募してもらえよう努力する」と応じた。

県内の女性委員は計8人で全体の20・3%を占め、全国平均12・5%（3月末時点）を上回る。富谷市（42・9%）を筆頭に2市5町が30%を超えている。

## 仙台市バス95便 運休や経路変更

### 26日の実業団女子駅伝

仙台市交通局は26日、全日本実業団対抗女子駅伝の開催に伴う交通規制を踏まえ、循環観光バス「るーぷる仙台」を含む市バス29路線95便で運休や経路変更を実施する。

始発が午後0時36分〜2時20分の便を対象にする。

交通局東北大学病院前（青

# 仙台市議会 SNSで情報発信へ